

整理番号	整-R03-11	指定年月日・指定番号	令和3年12月24日・指-201	所在地	鶴見区大黒町36番19	
調製・訂正年月日	令和3年12月24日調製(新規指定、形質変更①)、令和4年3月25日訂正(一部解除、形質変更②)					
形質変更時要届出区域の概況	事業所跡地			面積	3499.19 平方メートル	
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨			土地所有者の意向により、法第14条第3項の規定に基づき指定された。			
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類						
土壤汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該省略の理由						
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置			形質変更時要届出区域の一部について、土壤汚染の除去(基準不適合土壤の掘削による除去)が講じられた。(令和4年3月25日)			
第58条第5項第10号から第13号までに該当する区域にあつては、その旨						
形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目	指定調査機関の名称	
	令和3年11月1日 (法第4条)	一六価クロム化合物		含有量基準・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準	ユーロフィン日本環境株式会社	
		砒素及びその化合物		含有量基準・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準		
	令和3年11月10日 (法第14条)	砒素及びその化合物		含有量基準・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準	ユーロフィン日本環境株式会社	
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
			含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壤搬出	汚染土壤の処理方法
	① 令和3年12月3日 (令和3年12月17日)	令和4年2月22日	土間基礎等解体、土壤汚染の掘削、既存杭撤去	株式会社フィールド・パートナーズ	有・無	分別等処理
	② 令和4年2月22日 (令和4年3月10日)	令和4年9月30日 (予定)	新築工事における基礎杭設置・山留・掘削・改良盛土・埋戻し・外構工事等	SMFLみらいパートナーズ株式会社	有・無	
					有・無	
					有・無	

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 「形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。